



丸森中学校だより

令和8年10月9日(金) 第9号

水^{きらめ}煌^き緑^も萌^ゆ

志をもって学び続ける生徒の育成

- 確かな学力：「志学」
- 豊かな心：「至誠」
- 健やかな体：「修練」

〒981-2167 宮城県伊具郡丸森町字田町南 24-2 ☎ 0224-72-2145 FAX 0224-72-1516

第1学期終業式が行われました

「1学期の成長と、これからに向けて」～校長式辞より～

本日で、1学期99日間が終了しました。毎日、皆さんが元気に登校し、行事や授業を重ねる中で見せてくれた成長の姿を、大変うれしく思っています。1学期を振り返ると、特に3年生は「丸中の顔」として素晴らしい活躍を見せてくれました。「丸フェス」では、クラスカラーのもと一致団結し、長縄跳びや生徒会種目で下級生を力強くリードしてくれました。続く中総体では、どの部活動も熱戦を繰り広げてくれました。勝敗はそれぞれでしたが、地区代表として県大会へ進んだ姿は、後輩たちに大きな目標を与えてくれました。また、7月の修学旅行では、阿武隈急行線を利用するなど様々な経験を通して、時間の厳守や公共のマナー、そして仲間と協力することの大切さを学びました。何より学びの成果が実ったのは、「少年の主張」や「英語暗唱弁論大会」「地区弁論大会」でした。一人一人が練習を重ね、本番で見せた堂々とした発表は、聞く人の心を大きく動かししました。さらに「町模擬議会」では、3年間の「志教育」で培った「問い」を発揮し、丸森の未来を自分事として捉えた素晴らしい質問を議場で投げかけてくれました。最高学年として、自らの才能を磨き、それを形にして示してくれた姿は、後輩にとっても、そして地域にとっても大きな誇りです。その頑張りに、心から拍手を送ります。10月末の「総合文化発表会」で、全校にその成果が発揮されるのを今からとても楽しみにしています。そして、1年生、2年生の皆さんも、先輩たちの背中を見て頼もしく成長しています。先日の新人大会では、女子バスケットボール部の準優勝をはじめ、3つの団体が合同チームとして一致団結して頑張りました。また、試合の結果だけでなく、審判や会場の準備・片付けなどの役割を率先して行う丸中生の姿に、他校の先生方や会場の方々から感心の声が届いています。誇らしいことです。

生徒の皆さんの成長は、日々の学校生活で見られました。これから手にする通知表には、教科の評定だけでなく、皆さんが1学期に目標を掲げて取り組んだ「行動面での努力」が示されています。一步一步、着実に努力を重ねることこそが、皆さんの未来を切り拓く力になります。どうか「努力できる自分」に誇りを持って、これからも続けていってください。

ところで、偉大な作曲家ベートーベンも、40代で耳が聞こえなくなるという大きな苦難に直面しながらも、数々の歴史的な名曲を残しました。世の中には「努力した人が必ず成功するとは限らない。しかし、成功した人は例外なく努力している」という言葉があります。また、毎年この時期に発表されるノーベル賞の受賞者たちの話を聞くと、長年の地道な研究努力はもちろんのこと、「恵まれた仲間や恩師との出会い」への感謝を口にされているのがとても印象的です。このあと、担任の先生から通知表とともに、一人一人へ温かいメッセージが送られます。ぜひそれを受け取ったら、「自分がさらに伸ばせること」や「克服したい課題」を、一つでいいので見つけてみてください。学習面でも、生活態度でも、友達との関わり方でも、部活動でも構いません。自分の課題とまっすぐ向き合い、それを乗り越えるための具体的な目標を立てて、次の2学期に備えてほしいと思います。

最後に、間もなく10月12日、「丸森町鎮魂の日」を迎えます。この日は、令和元年台風19号によって、私たちの丸森町が甚大な被害を受けた忘れられない日です。今、私たちがこうして当たり前で学校生活を送ることができているのは、多くの方々が長い年月をかけ、復興のために力を尽くしてくださったおかげです。国の復興事業も今年度で一つの節目を迎えます。復興に携わってくださった多くの方々に深く感謝し、被災された方々の悲しみに思いを寄せながら、私たちが「今を生きること」の尊さを噛みしめ、この歩みを未来へつなげていく日としてほしいと思います。健康と安全に気をつけ、充実した節目の期間を過ごしてください。

校長 軽部 敦子

生徒会企画の特技発表会がありました

9月11日（金）生徒会企画の「特技発表会」が開催されました。今年度初の試みということもあり、出場したのは2団体でした。しかし、勇気を出して手を挙げてくれた「3年2組」の全生徒と、「ジュニアリーダー（かにつ子クラブ）」所属の3名が素晴らしい発表を見せてくれました。3年2組は、「丸フェスのリベンジとして、全員で長縄の新記録を出したい！」をテーマに長縄跳びに挑戦。会場全体から大きな声援が送られ、学校が一つになる感動的な時間となりました。ジュニアリーダーの3名は、日頃かにつ子クラブで行っているアクティビティを全校生徒に紹介を兼ねて、実施しました。ジュニアリーダーの指示に合わせて体を動かす活動は、大変盛り上がりました。生徒の自主的な姿が見られた、大変良い取り組みとなりました。



※期間限定（10月30日まで）で、特技発表会の様子を動画でお届けします。下の2次元コードよりお楽しみください。なお、SNS等への投稿、無断転載はお控えください。

3年2組

ジュニアリーダー

巡回小劇場(サクソフォン四重奏)がありました



10月8日（木）に、宮城県及び丸森町教育委員会主催の巡回小劇場（サクソフォン四重奏）が行われました。本番では、生の吹奏楽器・アンサンブルの演奏を身近に聴く機会が少ない本校の生徒にとって、大変貴重な体験となりました。モーツァルトのクラシック曲から「A列車で行こう」などのジャズ、エンターテインメント性あふれる演目まで幅広く鑑賞したことで、音楽の多様性や表現の豊かさに対する興味・関心が非常に高まりました。今後の音楽の授業等において、器楽演奏や音楽鑑賞の学習を深める素晴らしい契機となりました。